

ロケセット内 オペレーション(案)

観光客基本動線

【資料3】

おもてなし課

観光政策課

周遊促進スペース



(1) 設置期間：4月20日(土)から9月23日(月・祝)

(2) 入館時間：9:00から16:30(最終入場 16:00) ※見学時間最大30分と想定

(3) 警備員：1名配置(業務内容：ロケセット内の警備、出入り禁止箇所(本庁2階、議会議場2階)への立ち入りの監視、出入り口の解錠)

(4) ガイド：平日1名(ガイド①)、土日祝2名(ガイド②)(業務：ロケセットの解説、案内ロケ地や撮影裏話の紹介、パンフレットやガイドブックによる案内観光地の案内等)

(5) 駐車場：ガイドブック、HP、ロケ地マップに案内駐車場利用不可・民間駐車場の利用を記載。とさてらす、空港での観光案内コーナー、案内観光施設や観光協会での注意喚起

平日：駐車場警備員が対応：高齢者・身体障害者は渡り廊下付近の空きスペースへ誘導(管財課調整中)

土日祝日：警備員不在・案内駐車場無料開放による混雑を避けるため、案内への入り口に看板を設置しロケセット見学者を民間駐車場へ誘導(GW、お盆等はマップ配付)

(6) 入館者対策：

① 文学館、高知城との連携 ・ロケセット設置期間中の文学館での有川浩展が開催や高知城と連携した案内を実施。本庁北東側の出入口を通行可とし、スムーズな往来を図る。通常、施設内の土日は警備員が扉を開閉

② 周遊促進 ・案内観光パンフレットや龍馬バスポートパンフレット等の設置、配布。加えて観光ガイドの説明等により周遊促進

③ 入場者数把握 ・警備員によるカウント

④ アンケート調査 ・聞き取りによる案内観光客満足度調査の実施(GW、夏休み期間中)。また置き型によるアンケート調査の実施

⑤ 案内口への誘導 ・案内正面玄関、東側出入口からロケセット入口までの通路に、誘導サインを表示

⑥ 混雑時の対応 ・多客時にガイドのみでの対応が困難な場合は、おもてなし課及びコンベンション協会が対応

⑦ 高齢・身障者 ・ロケセット出入口の階段からの来場が困難な方には、議会議場エレベータを利用

⑧ トイレの使用 ・原則、本庁1階のトイレを使用

⑨ 暑さ対策 ・空調施設がないため、ノベルティグッズとしての「うちわ」等を備え置き

⑩ 盗難対策 ・警備員による監視やガイドによる注意喚起

(7) ロケセット以外への立ち入り制限

・コーン・パーテーション、「関係者以外立ち入り禁止」の表示、警備の監視等により、立ち入りを制限。議会議場正面玄関からの入場は、守衛、議会受付等に協力要請

(8) 観光振興部との連携(渡り廊下に内線を設置し、多客時、緊急時等に対応)

・土日祝日：観光振興部において、当番制で職員配置。外部からの問い合わせおよびロケセットからの電話連絡等に対応する(観光振興部内調整中)